

# 道写協

## 北海道写真協会

事務局 ■札幌市中央区大通西3丁目6道新文化事業社内  
 011-210-5735(直通) 011-207-3939(FAX)  
<http://www.dosyakyu.org/>

第122号

### 支部長会議(総会)報告

5月19日(日)午前9時30分、北海道新聞社会議室において、平成25年度支部長会議(総会)が開催されました。会議には全道から24支部長が参加し、会議に先立ち北海道新聞社事業局事業センター文化・管理グループ逢見部長が会長代理挨拶をされ、引き続き武藤副会長より、道展60回記念事業が順調に進んでいる事と、昨年の支部長会議で承認された規約改正に伴う、会長の写真協会からの選出と、審査会員・会友の会費値上げが実施される年となった旨の報告があり、議長に滝川支部の渡辺精郎氏が選出され議事に入りました。

#### 一、事業報告(本郷会務委員)

①各委員会、会議報告  
 第60回写真道展の入賞・入選枠の拡大。入賞第二席三席各部1点、入選20点増。会員名簿の発行を延期。会長選出に当たる選考委員会の開催、委員長に志賀芳彦(旭川)委員に田嶋英夫(浦河)、河江利幸(札幌)、大平博雄(会務委員)、本間俊(事務局長)が就任し選考に当たりました。第60回写真道展審査委員長に自然写真家の水越武氏を招聘。第31回学生写真道展委員長に美濃英則氏  
 ②第60回写真道展の報告  
 公募出品数は5598点で昨年の第59回

展を上回る数の応募となった。出品者は一般応募者が58%と依然として支部会員を超えている。インクジェットによる出品数は全応募の72%と初の七割越えて銀塩写真を大幅に上回った。学生写真道展は、応募総数1137点と過去最高の出品数となった。

#### ③事業報告

道展巡回展は札幌を皮切りに全道13会場で開催。審査会員の派遣七支部、年度賞盾の授与も七支部で未執行分を含めれば13、14支部となり例年通りの実績となっている。また学生写真道展の応募数増加は、深川支部協力による広報活動が要因の一つでもあった。

#### 二、決算報告(滝野 阿部会務委員)

会員の減少傾向が続いており、会員数346名で収入額の落ち込みが顕著である。支出の各費目毎の説明後、次年度繰越金が52万円となったのは会員名簿の作成が先送りとなったものとの説明後山下会計監査委員より、適正に執行されているとの報告があった。

#### 三、事業計画(案)(本郷会務委員)

第60回記念展として、大通美術館において公募展、審査会員・会友展、歴代大臣受賞パネル展を同時開催しており、以後公募展は全道13会場を巡回する。60回記念事業の「わが家の夏休み」フォトコンテストは平成25年8月12日から8月31日に応募開始する。また、審

査会員の支部派遣(旅費)、支部年度賞授与(会員数で差)は継続実施。第61回写真道展、学生写真道展の応募は平成26年2月1日、2月10日、審査は、同年3月1日・2日の両日に行う。昨年発行延期となった、役員・会員名簿・規約・各申請書の冊子発行をする。



支部長会議

#### 四、会計予算案 滝野 阿部会務委員

①収入は、道写協会員366名と見込んだが審査会員・会友の会費値上げにより、前年度より40万近い予算増となったものである。支出では、会員名簿の作成、事務補助者の人件費、第65回積立金開始、60周年記念事業への繰り出し金等となっている。  
 ②特別会計では、第60回写真道展記念事業は現在進行中であり、来年度の支部長会議において、事業ごとの決算報告となる。  
 ③写真道展会計中間報告(坪川実行委員)

前回より一般応募が若干減ったものの前回展と同様の状況で推移している。道新より記念事業費として30万の新たな補助金、会員会友展の出品料5千円のうち3千円分は特別会計基金へ繰り出し金として処理している。

#### 五、写真道展会友の承認

会友(7名)紙谷重行、澤田満起、小室博子、畑忠幸、岡本雄毅、五東建夫、日野昭雄、

#### 六、支部の廃部、会友退会表彰者

##### ①支部の廃部

- ・知床支部、平成24年10月31日
- ・富良野支部、平成25年3月31日

##### ②会友の退会(4名)

- ・中山久子、徳田登志子、千葉勝、山田孝吉

##### ③表彰者

- ・協会賞 片村洋市(釧路)
- ・功労賞 馬場和美(旭川) 山崎正義(岩見沢) 佐藤武治、工藤二男(釧路) 大崎和男、辻川和夫(帯広) 黒田幸則(栗山) 五東建夫、村井正人(恵庭) 滝野邦保(小樽)
- ・感謝状 山本隆晟(札幌) 北野宏幸、谷保京子(釧路) 福澤英雄、山家正二(中標津) 田本實(旭川) 太田照二(小樽)

#### 七、役員を選出

選考委員長の志賀芳彦氏より、会長選考に当たり選考委員会での協議の結果、武藤省吾副会長を推薦する旨の報告があり、支部長会議において承認された。

- ・新役員(顧問) 田村雄司、早川実

- ・(会長) 武藤省吾 (副会長) 本郷正利、

- 中野潤子(会務委員) 滝野邦保、阿部悦子、

- 森田稔、福田光男、森哲、山下智、山本隆晟、

- (会計監査) 中野芳生、藤井恵子

- (事務局局長) 大平博雄(事務局次長) 本間俊

- (事務局) 福島恵里

審議の結果、平成25年度議案を全会意一致で承認し、最後に渡辺議長退任挨拶で支部長会議は終了致しました。支部長会議総会がスムーズに滞りなく進行されたことに感謝申し上げます。

(文責:本郷正利)

# 北海道写真協会会長就任挨拶



武藤省吾

今年5月の支部長会議で協会の会長に選出されて以来3ヶ月が経ち、日を増すごとにその責任の重さを痛感しています。

協会との縁は第12回写真道展に初入選した折に、今は亡き先輩の河江利治先生に勧められての入会でした。以来私の70年の人生のうち48年間を写真と共に歩んできました。私にとつてかけがえのない体験を心の支えにして、微力ではありますが誠心誠意努力して参ります。会員の皆様のご指導ご支援をよろしく願います。

## ■会員拡大を第一に

さて、当協会の主要課題について触れたいと思います。初めに会員拡大です。我が国の急速に進む少子高齢化の流れは当協会も同様で、とりわけ次の世代を担う加入者の減少は深刻です。現実には会員の年齢構成も高齢化が進み、活動が出来なくなり退会が続いている状況も出ています。

こうした状況を打開するために今年度から支部復活と新会員加入を重点課題として全役員一丸となって取り組みを遂行します。その二つに各支部の活性化を図るため、以前実施した「道写協85周年」と同様のイベントを行いたいと思います。

また、写真道展も60回を経過して時代に合った応募部門の見直し、「デジタル写真」に体心出来る審査体制・方法の再検討などが

求められています。具体的には今年度から議論を初め「第62回道展」から実施出来るよう取りまための準備をします。

こうした課題の実施には会員の皆様一人ひとりの行動が不可欠です。審査会員、会友、会員一同が協力し合い魅力ある写真協会を目指しましょう。

## 第60回記念写真道展、会員・会友展

### 歴代大臣賞受賞パネル展

平成25年5月14日(土)19日札幌の大通美術館で、第60回記念行事として開催されました。

公募展は、第一部(自由)134点、第二部(観光・産業)56点、第三部(ネイチャー)89点の計279点。審査会員・会友展は会員48点、会友57点の計105点。大臣賞受賞パネル展は21点、水越審査委員長の賛助出品を加えた総点数406点が会場を埋め尽くしました。

## ■展示406点、入場者2623名

公募展は第60回記念の節目として、入賞6点、入選23点を増やしての展示となり難関を突破した作品群に来館者から感嘆の声が聞かれました。

審査会員・会友展は、例年通り全紙サイズに引き伸ばしての展示で、スケール性と迫力に富んだ表現は来場者を満喫させたと思います。

歴代大臣賞受賞パネル展は、第1回から60回までの大臣賞作品を、集めて紹介しました。



会場風景



第1回(45回展)までは、毎回東京の審査委員長による審査であり、それは日本写真界を代表する錚々たる顔ぶれで、写真道展の歴史とともに実績を広く発信できたと思えます。入館者は、2623名と前年を上回り、多くの入館者に鑑賞頂いた展覧会としてこの成功を喜んでいるところです。

公募展は現在道内13カ所を巡回展示していますが、各地域の写真愛好家に素晴らしい感動が伝わるものと期待しています。

大通美術館で公募展、会員・会友展、パネル展を同時開催し好評で終える事が出来たことは、札幌支部をはじめ関係者各位の協力と心より感謝申し上げます。

(文責:本郷正利)

## 盛大に行われた「第60回記念写真道展式典・祝賀会」

1年前の平成24年6月の第1回企画委員会から、合計4回の役員会で検討を重ねた60回目の記念祝賀会は、これまで道展にご尽力を頂いた関係者を招待し、盛大な祝賀会にしようと決められ担当者として私が指名されました。

札幌グランドホテルと打ち合わせを何度か。今回は参加予定が150名と多く、高齢者も多いので着席して料理も楽しんでもらうと、会費は6千円でお願いたしました。女性も多いので、アイスクリームを追加してもらえよう交渉したのがポイントです。



協会表彰の皆さん(表彰者氏名は1頁参照)

会場は、舞台前面に二文字の横幕をと思いい、実行委員の森 哲さんに少ない予算なが



からも出来るだけ立派なモノを作って頂けないかとお願したところ、快く引き受けてもらえました。

テーブル席には1名以上の審査会員、会友を入れ、残りは自由席とし、御夫妻で参加された方には隣同士で等、イロイロ気配りしたつもりです。

平成25年5月19日の祝賀会1週間前の参加状況は、一般と支部会員70名、審査会員36名、会友19名、支部長5名、来賓と道新関係18名の合計148名で、その中には遠く釧路、旭川、芦別支部からも申し込みがありました。



新会友の皆さん(新会友氏名は1頁参照)

心配なのは果たして当日148名全員が参加してくれるかどうか?

10人欠席すれば6万円の赤字、15人欠席すれば...宴会幹事の常とはいえ、不安と心配がありました。しかし当日は欠席者も少なく無事大盛況に終了出来ました。これもひとえに役員と道新事務局のスタッフ、そして出席頂いた皆様のご協力のおかげと安堵しています。

(道展実行委員 滝野邦保)

# 支部探訪ー苦小牧 支部長 佐々木義道

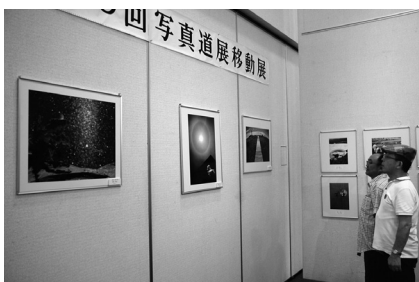
## ■苦小牧支部の歴史

初代支部長の菅原富士男氏が、親しいカメラ仲間を声をかけ15名の写真好きが集まり、昭和50年にカメラ店を拠点に支部を結成しました。

その後昭和の時代には支部会員が一時は三十数名になり交流も盛んで、本部主催の撮影会(開拓の村・赤レンガ百年祭等)、また支部の撮影会・撮影旅行等に、多くの会員が参加しました。

支部長も林氏を経て3人目となりました。平成17年には支部創設30周年を祝いその中で、菅原さんに感謝状と記念品をおわたししております。

現在、会員は20名(女性5名)。道展審査会員2名(齊藤・大平)、会友4名(中尾・佐々木・上田・佐藤)の各氏、支部会費4千円で支部総会(4月)後に徴収。主に巡回移動展の会場費・通信費等に使用しています。



(昨年の巡回移動展) 今年は9/21~24 苦小牧市文化交流センターで

## ■支部の活動

支部発足以来、毎年1月に写真道展に向けての勉強会を本部より審査会員を派遣していただき、各自が持ち寄った作品を講評していただいています。さらに一般の方にも参加していただけるよう道新支社に、記事の掲載をお願いし、毎年何人かの方が参加していただいています。

また、勉強会後は審査会員も招いて懇親会をおこない、おおいに写真論議に花をさかせています。

## ■支部のこれから

15年度の支部総会で勉強の内容がマンネリ化の状態との声があり毎月の例会とはいきませんが、今年は持ち寄った作品を合選方式で選ぶ方法としました。

総会後にその年の、道展入賞・入選の方のお祝いもかねて懇親会を開き皆で祝福すると共に次回、1人でも多くの方が入賞するよう、決意をあらたにしています。

継続は力といいますが、第59回道展では25年ぶりに入選した会員、たびたびご夫婦同時に、入賞・入選を受賞した会員、また、上田さんは第55回道展大賞を、第60回記念では会友奨励賞に選ばれるなど、支部会員の写真に対する情熱が実を結んでいます。

道展移動展も、毎年「苦小牧文化交流センター」で開催し、市民の方に写真への関心を持つてもらい、文化活動の一環となればと念じています。



道展入賞、入選祝賀会 20年4月

## 写真展 案内

写真をと おして人とかかわりを大切に一人でも多くの方が支部会員となられるよう努力していきたいと思っております。

### ○高橋 和幸 写真展 釧路支部

「第2回 魅せられた大雪山の四季」

会期 8月21日(水)~31日(土)

会場 NHK釧路放送局ギャラリー

展示点数 カラー全紙35点

写真展によせて

4年前の1回目は大雪の雄大さを、今回は大雪の美しさを狙いました。

### ○古平 文男 写真展 三笠支部

会期 8月1日(木)~31日(土)

会場 美唄市郷土資料館ギャラリー

写真展によせて

25万点のネガから選びました。思い入れの強いものばかりです

### ▼写真展開催の方お知らせください

編集担当/山本:(011)386・6322

### 支部例会成績

#### 札幌 支部長 山本隆晟

- ▽4月例会19日 岩井直樹道新写真部長選考
- ①今明美②佐々木敏治③員沼正雄④大久保真⑤小賀野京子⑥寺地栄一⑦赤羽东平⑧砂澤一彦⑨香取征子⑩坂本幸夫
- ▽5月例会17日 武藤省吾審査会員選考
- ①荻田貞子②小賀野京子③今明美④山本隆晟⑤原禎子⑥村上和子⑦坂本幸夫⑧安田敏彦⑨難波江⑩砂澤彦
- ▽6月例会21日 長谷川純一先生選考
- ①木全正樹②山本隆晟③難波江④寺地栄一⑤大久保真⑥山形典夫⑦安田敏彦⑧山端鉄朗⑨菊地昌博⑩斐田祥健
- ▽7月例会19日 宮川恵子審査会員選考
- ①今明美②堀江和彦③大久保真④廣岡尚⑤裏征子⑥難波江⑦今野紗衣⑧武田礼子⑨坂本幸夫⑩藤原富二夫

#### 旭川 支部長 馬場和美

- ▽4月例会11日 志賀芳彦審査会員選考
- (二席)伊藤勝利 (特選)吉田祥子 佐藤繁雅
- 田中昭一 鈴木幸雄 (入選)伊藤勝利 白鳥敏昭 池田政人 田中昭一 阿部三重子
- ▽5月例会9日 田村健太郎審査会員選考
- (二席)田中昭一 (特選)三本芳男 小山満 阿部三重子 早坂藤男 (入選)田中昭一 三本芳男 伊藤勝利 池田政人 宮崎章子
- ▽6月例会13日 福田光男審査会員選考
- (二席)伊藤勝利 (特選)白鳥敏昭 伊藤勝利 池田政人 三本芳男 (入選)伊藤勝利 宮崎章子 田中昭一 白鳥敏昭 佐藤繁雅
- ▽7月例会11日 志賀芳彦審査会員選考
- (二席)吉田祥子 (特選)菅原清弘 白鳥敏昭 細川貞子 池田政人 (入選)白鳥敏昭 田中昭一 三本芳男 阿部三重子 吉田祥子

#### 岩見沢 支部長 尾崎和男

- ▽3月例会13日 審査互選
- ①友広茂夫③広田広二④鈴木佳夫⑤木村克巳

#### 釧路 支部長 浅海信一

- ▽5月例会(8日 審査互選)
- ①友広茂夫②鈴木佳夫④木村克巳⑥山崎正義
- ▽4月例会11日 片村洋子審査会員選考
- ①長尾芳文 北帰行②蝦名昇③越田太郎④千葉弘子⑤浅海信一⑥林田定昭
- ▽6月例会13日 佐藤武治審査会員選考
- ①松坂正彦「春の息吹き」②大里清志③林田定昭④蝦名昇⑤北構善一郎⑥長尾芳文
- ▽平成24年度賞
- (釧路市長賞)岡本雄毅 釧路市教育長賞 長尾芳文(北海道写真協会賞)水谷博之(北海道新聞釧路支社賞)蝦名昇(北海道写真協会釧路支部賞) 北構善一郎 北野宏幸



4月例会 1位「北帰行」(カラー) 長尾芳文



6月例会 1位「春の息吹き」(カラー) 松坂正彦

#### 小樽 支部長 川原静雄

- ▽5月例会(8日 嶋田洋子審査会員選考)
- ①高橋省三「ナイスカップル」②白石純③嵯峨秋雄④小泉和子⑤鹿戸芳之⑥松居秀昭⑦成沢克朗
- ▽7月例会(3日 増田輝敏審査会員選考)
- ①小泉和子「水遊び」②高橋省三③嵯峨秋雄④鹿戸芳之⑤松居秀昭⑥成沢克朗



5月例会 1位「ナイスカップル」(カラー) 高橋省三



7月例会 1位「水遊び」(カラー) 小泉和子

#### 恵庭 支部長 西澤 實

- ▽5月例会(11日 加賀谷重雄審査会員選考)
- ①吉村登美子②加藤憲秋③古村剛④西澤實⑥工

#### 余市 支部長 金子勝彦

- ▽5月例会26日 審査互選
- ①谷橋誠子①石岡誠二②谷橋準一③丹野光雄⑤美濃英則⑦後藤芳江
- ▽6月例会16日 審査互選
- ①谷橋準一②石岡誠三③丹野光雄⑤谷橋誠子⑦後藤芳江
- ▽7月例会15日 審査互選
- ①丹野光雄②石岡誠三③谷橋誠子⑤谷橋準一⑦金子勝彦

#### 室蘭 支部長 佐々木 昇

- ▽5月例会(24日 伊藤重利審査会員選考)
- ①成田正利 ②長澤剛 ③工藤司郎 ④成田正利 長澤剛 高木妙子 (入選)工藤司郎 山田しげき 三浦和希 高木妙子

#### 留萌 支部長 崎出恒夫

- ▽4月例会(14日 審査互選)
- ①川上正巳③澤岡政江④畑忠幸⑤笹田健
- ▽5月例会(15日 審査互選)
- ①松葉師正②川上正巳④澤岡政江⑤笹田健⑤谷幹浩⑤畑忠幸
- ▽6月例会(9日 審査互選)
- ①笹田健②松葉師正③川上正巳⑤澤岡政江
- ▽7月例会(7日 審査互選)
- ①畑忠幸②川上正巳④加藤美佳④澤岡政江

#### 編集後記

次号は12月を予定しています。

森田

藤徹也⑦村井正人⑧目黒健二⑨佐野ミヨ⑩五東建夫

▽6月例会(1日 審査互選)

- ①吉村登美子②吉村剛⑥加藤憲秋⑦佐野ミヨ⑧五東建夫⑨村井正人⑨小板橋勝一
- ▽7月例会(6日 加賀谷重雄審査会員選考)
- ①五東建夫②吉村登美子③吉村剛⑤目黒健二⑨西澤實⑩佐野ミヨ